

指定居宅サービス事業所（訪問介護）12/1県から指定を受けました

+++++
都市生活ヘルパーステーション あ・し・す・と

神戸市垂水区歌敷山1-1-12 松下文化2-1 TEL/FAX 078-708-3516

12月1日付で「あ・し・す・と」が介護保険の指定居宅サービス事業所になりました。現在、他の介護保険事業者や行政機関のあいさつ回りに追われています。ある介護施設では「20日過ぎになったら、たくさん仕事まわすからね」と言ってくれています。少しずつ予約も入っています。

このNewsでは、その時々のできごとや、会員・役職員からのメッセージなど「都市生活コミュニティセンターNews」e-mail版の内容を月1回まとめて紙面でお伝えしていきます。

<新着情報>

◆2級ホームヘルパー養成研修、4期終了

生協都市生活が主催する2級ホームヘルパー養成研修が、12月8日、すべてのカリキュラムを終了し受講31名全員が見事に修了しました。あ・し・す・とに続く第2のワーカーズコレクティブ（介護保険事業）への動きもすでに始まっています。

◆ふれあい喫茶すまいるに補助金決定

12月8日、「災害復興公営住宅高齢者元気アップ活動支援事業」の公開審査会があり、都市生活コミュニティセンターがエントリーしていたHAT神戸脇浜住宅での「ふれあい喫茶すまいる」事業が無事にパスしました。1年間、限度額100万円までの補助金をもらうことができるようになりました。

◆IT講習会

西宮市から委託されているIT講習会は来年2~3月にも8講座を追加で実施する方向で検討に入っています。（IT講習会は西宮市内の5つのNPO団体が共同で実施しています。都市生活コミュニティセンターは全体の事務局を引き受けています）

◆復興住宅・コミュニティ応援団

いよいよ16日で1ヶ月間の試行期間がおわり、いったん撤収します。結果を検討して今後についての方針を立てる作業を継続していきます。

http://www.bekkoame.ne.jp/pancer/shinzaike1116/shinzaike_opening.html

◆復興住宅生活ニーズ調査

調査もほぼ終局に近づきました。これから報告書の作成に取りかかります。

◆被災地NGO協働センターが事務局を務めるアフガニスタン難民・救援委員会(<http://www.pure.ne.jp/ngo/>)から「アフガニスタン難民救援・勉強会」のお知らせが届いています。

◆【データ】ゆう~あいキッチン

11月の総配食数.....319食（10月=402食）

——《連載：理事からのメッセージ3》——

●早瀬さんの講演会感想

理事長 前川 智佳子

<疲労と不信の悪循環>が現状の私自身のようで、笑いながら聞きました。「うまいこと言うな」と、とても気に入っています。

早瀬さんの話はとても重要なことを笑いながら考えさせられるところです。それは私が活動を進めていく中で、問題としていつも抱えていることなので、これから先ずっと考え続けるようになると思われま

す。ボランティアという言葉や活動は今では、聞き慣れた言葉として、使われるようになりました。きっとボランティアで活動に取り組んでいる人が増えてきているからでしょう。つらく悲しいことでしたが阪神淡路大震災が残してくれた大きな遺産といえます。

早瀬さんの講演の中で、ボランティアは自発的な活動と言われていました。個人の自発的活動は、継続や広がりを持ち、組織の中で生かされ、初めて成果を生むと思います。個人の「自発的」活動は幅広く、また深いものではかりしれません。それを調整する立場として、コーディネーターが重要な役目を負っていると言えるでしょう。

<疲労と不信の悪循環は>ボランティアコーディネーター的立場の人に発生することでは、と思います。仕事としてコーディネーターをしよう、ボランティアでコーディネーターをしよう、求められるものは同じでしょう。ただし仕事として取り組んでいるのならまたべつの意味合いも生まれます。

ボランティアコーディネーターは高い理想に燃えることでしか継続はないと思えるのです。ボランティアはその立場によっては、自発的にやりたい事という枠を大きく越えていると思われる事も多々あるようです。高い理想を持ち続けるためにこの日の講演会はいよいよ役割を果たしたと、思っています。

※早瀬さん講演=9月26日に行われた都市生活コミュニティセンター法人認証記念パーティーの基調講演のこと

※新着情報については都市生活コミュニティセンターのホームページも参考にしてください。

<http://www.bekkoame.ne.jp/~pancer/>

【残高試算表(月次・期間)】

自 2001年 8月 1日 至 2001年11月30日

貸借対照表 負債の部・資本の部

処理日付 2001年12月13日

勘定科目	前月繰越	期間借方	期間貸方	期間残高	構成比(%)
[仕入債務]					
仕入債務合計	0	0	0	0	0.00
[他流動負債]					
未払金	132,040	132,040	0	0	0.00
預り金	1,067,138	112,130	333,679	1,288,687	37.23
他流動負債合計	1,199,178	244,170	333,679	1,288,687	37.23
流動負債合計	1,199,178	244,170	333,679	1,288,687	37.23
[固定負債]					
固定負債合計	0	0	0	0	0.00
負債合計	1,199,178	244,170	333,679	1,288,687	37.23
[前期繰越]					
設立時資金有高	1,367,659	0	0	1,367,659	39.51
前期繰越合計	1,367,659	0	0	1,367,659	39.51
[法定準備金]					
法定準備金合計	0	0	0	0	0.00
[当正味財産]					
当期正味財産増	0		805,226	805,226	23.26
(うち当期収支)	0		805,226	805,226	23.26
当期正味財産計	0	0	805,226	805,226	23.26
正味財産合計	1,367,659	0	805,226	2,172,885	62.77
負債・正味合計	2,566,837	244,170	1,138,905	3,461,572	100.00